



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

平成29年10月26日
我孫子市小中一貫教育だより
第180号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうきくん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだーだしお」

湖北台中区の小中学校が Abi-ふるさとを活用して繋がったうなー！

10/18 (水) に湖北台東小学校で、10/20 (金) に湖北台西小学校と湖北台中学校で、Abi-ふるさとを活用した授業を実施しました。

湖北台東小の授業は、湖北台西小と湖北台中の教務主任が参観のため来校して授業後の協議会を実施し、湖北台西小と湖北台中の授業は、小中一貫教育推進委員会を兼ねて実施し、教育長及び推進委員のメンバー等が参観しました。

ふるさと我孫子を愛し、誇りに思う子ども

湖北台中学校 (中1) 10/20 (金) 「杉村楚人冠 (ジャーナリスト)」から学ぶ！ 【子ども達の意見】

- 杉村楚人冠は、新聞界に新しい仕組みを取り入れたり、若手を育てたりして、記者としてだけではなく日本全体のために業績を残した人であることがわかりました。
- 授業を通して、改めて我孫子の魅力を見つめることができ、我孫子にはたくさんの魅力があることがわかりました。



「志賀直哉 (小説の神様)」から学ぶ！ 【子ども達の意見】

- 偉大な小説家が我孫子に魅せられて移り住んだことを知り、我孫子はすごいところだということがわかりました。
- 我孫子の魅力は、手賀沼をはじめとした豊かな自然だと思いました。



子どもの郷土愛を育成

子どもの郷土愛を育成

湖北台東小 (小5) 10/18 (水) 「飯泉喜雄 (我孫子駅開設者)」から学ぶ！ 【子ども達の意見】

- 飯泉喜雄さんは、もっと我孫子市を便利で住みよい場所にするために私財を投げ打って我孫子駅の開設に力を尽くした人ということがわかりました。
- 飯泉喜雄さんは、積極的で人の役に立とうと努力できる人だということがわかりました。私も、人の役に立てる人になりたいです。



湖北台西小 (小6) 10/20 (金) 「田口静 (赤ひげ先生)」から学ぶ！ 【子ども達の意見】

- 田口静さんは、湖北地区出身の医者であり、困っている人には無料で診察したり、学校医として子ども達にも人気があったりと、人々から尊敬されていたことがわかりました。
- 田口静さんは、1人1人に優しく接し、自分のできることを全て行おうとして、人の幸せを願うすごい人であることがわかりました。



教員の相互参観・共通理解・協力

小中一貫教育推進委員が湖北台西小と湖北台中の授業を参観した際の感想の一部うなー！

- 小学校の丁寧でわかりやすい指導が、中学校では生徒の主体的な活動を促す指導がされていました。発達段階に沿った指導の工夫を感じました。
- 小学校と中学校で同じ「ふるさと我孫子の先人たち」の冊子を活用して授業を行うことがとてもよいと思いました。我孫子のよさを子ども達が学校で学び、家に帰って伝えれば保護者も我孫子をもっと好きになると感じました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年10月24日
我孫子市小中一貫教育だより
第179号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうきちさん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

久寺家中区の小中学校が Abi-キャリアを活用して繋がったうなー！

10/18(水)に根戸小学校で、Abi-キャリアを活用した授業を実施しました。今回は、過去に久寺家中区の小学校で実施したAbi-キャリアの学習内容との繋がりを意識してご紹介します。

確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども

久寺家中学校 10/13(金) TSUNAGU177号
「比例と反比例(中1)」

【目標】

- ・協力して問題を解き、考え方や解き方を相手に伝えることができる。
- ・日常生活に潜む比例・反比例を見つけ利用する力をつける。

【内容】

中学1年生が、「比例と反比例」の授業を行いました。生徒達は、「紙の束の枚数を全て数えずに知るにはどうしたらよいだろう」という課題に対し、グループ単位で話し合っていました。



【将来社会で生きていく時に必要な3つの力】

- コミュニケーション力
- 忍耐力
- 課題発見力

根戸小学校

10/20(金)

「夢のとびらプロジェクト(小6)」

小学6年生が、NECグリーンロケッツからプロラグビー選手を招いて、キャリア教育に関する学習を実施しました。

ラグビー選手の方は、「なぜラグビーを仕事として選んだのか」や「これからの夢」等について、これまでに歩んできた道のりは楽しいことばかりではなく、苦労や努力の連続であったことを交えながらわかりやすく教えてくださいました。

子ども達は、講話を通して、「将来の夢にはたくさんの選択肢があってよい」ことや「まずは色々なことを体験してみることが大切」であること、「夢は終わることがない。変わってもよいから描き続けることが大切」であること等を、学び取ることができました。



9/22(金) TSUNAGU175号

「ごみの処理と利用(小4)」

【目標】

- ・友達と互いに関わりながら共通の課題を考えることの良さを感じ、コミュニケーション力を高める。
- ・私たちの暮らしや安全を守るために、様々な職種があることを知り、仕事についての関心を高める。

【内容】

小学4年生が、社会科の「ごみの処理と利用」の学習を、はたらく人達や仕事の観点で、キャリア教育のねらいと結びつけて実施しました。



並木小学校 9/5(火)

TSUNAGU172号

「友達やクラスのために、自分ができることは何だろう(小3)」

【目標】

- ・友達と協力して活動し、相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを伝えたりする力をつける。
- ・仕事を最後までやり遂げる。
- ・工夫できるところ等を自分達で見つける。

【内容】

小学3年生が、1学期の係活動の仕事を取り返して、よりよい活動の実施に向けて話し合い、2学期の係活動を決定しました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

平成29年10月20日
我孫子市小中一貫教育だより
第178号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

白山中区の小中学校が Abi-キャリアを活用して繋がったうなー！

10/16（月）に白山中学校で、Abi-キャリアを活用した授業を実施しました。今回は、過去に白山中区の小学校で実施したAbi-キャリアの学習内容との繋がりを意識してご紹介します。

確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども

白山中学校

3年生が道徳の授業を行い、夢の実現について考えを深めました！ 10/17（火）

白山中学校の3年生が、Abi-キャリアを活用して道徳の授業を実施しました。今回の授業で活用した資料は、「夢にかける橋」という千葉県教育委員会が作成した映像資料です。

生徒達は、主人公の葛藤する気持ちに共感しながら、友達と意見を交流させ、理想の実現のテーマについて考えを深めることができました。



2年生が職場体験学習の報告を行い、1年生が参観しました！ 10/16（月）

白山中の2年生は、職場体験学習を実施しました。白山中では、今年度からハローワーク形式を取り入れ、職場選びから職場の決定、職場体験の実施まで、主体的に取り組んできました。

今回は、2年生が48事業所の職場体験で学んだことを模造紙にまとめ、その内容を1年生に向けて発表しました。

また、学習の様子を、我孫子一小と我孫子四小の教職員が来校して参観し、授業後には授業のこと等について協議会を行いました。小学校で付けた力が、中学校のどのような学習の中でどのように発揮されたり更に深まったりしているのかということ等を話し合い、改めて中区の小中学校の教職員が、子ども達への教育や指導の在り方について共通理解を図る機会となりました。



【将来社会で生きていく時に必要な3つの力】

○コミュニケーション力

○忍耐力

○課題発見力

我孫子第一小 TSUNAGU163号

「すいせんしょう 我孫子ベスト・スリー（小5）」 6/22（木）

【目標】

- ・我孫子のよいところを、相手が納得できるようにスピーチで推薦する
- ・友達のスピーチを聞き、自分の考えとの相違点や納得できる点に気を付けて聞く力をつける。

【内容】

小学5年生が林間学校で我孫子市の魅力を他の宿泊者にわかりやすく伝えるために、聞き手が納得できる話し方についてグループ単位で話し合ったり考えたりしました。



「学校で見つけたすてきな生きものを伝えよう（小2）」 6/21（水）

【目標】

- ・「好きなこと」や「すてきな生き物」について、クラスの友達に伝えるように、話す順序や声の大きさや速さを工夫して話す力をつける。
- ・友達の発表について、大事なことを落とさないようにしながら興味を持って聞くことができる。

【内容】

小学2年生が、学校の周りに生息する生き物を観察し、すてきと感じたことをメモにまとめ、友達に上手に伝える学習を行いました。

我孫子第四小

現在、教務主任が中心となつてたてた計画に従つて実施中です。

授業を公開し、取材をした際にはご紹介いたします。



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

平成29年10月16日
我孫子市小中一貫教育だより
第177号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなきちさん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

久寺家中区の小中学校が Abi-キャリアを活用して繋がったうなー！

10/13(金)に久寺家中学校で、Abi-キャリアを活用した授業を実施しました。今回は、過去に久寺家中区の小学校で実施したAbi-キャリアの学習内容との繋がりを意識してご紹介します。

確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども

久寺家中学校 10/13(金)

1年生が、キャリア教育の観点で数学の授業を行いました！

久寺家中学校の1年生が、「比例と反比例」の授業を行いました。生徒は、この単元を小学校でも学習し、グラフの見方などの基本的な事項を学んでいます。

中学校では、小学校で学んだ基礎を土台にして、より内容の理解を豊かにし、関数関係の意味等を理解できるようにしていきます。

今回の授業では、例年、中学1年生が行っている数学の授業を、キャリア教育の観点で見つめ直して実施しました。

生徒の活動の様子をご紹介します！

生徒達は、「紙の束の枚数を全て数えずに知るにはどうしたらよいだらう」という課題に対し、グループ単位で話し合っって考えました。そして、比例と反比例の考え方を使えば効果的に枚数を知ることができることに気づき、自分達の考えを発表しました。

その中で、数学的に考えたことを効果的にわかりやすく友達に伝えたり、数学が苦手でも友達同士で教え合い最後まで取り組んだり、数学的な考え方は私達の日常生活に活用できることに気付いたりすることができました。



根戸小学校 9/22(金)

TSUNAGU175号
「ごみの処理と利用(小4)」

【目標】

- ・友達と互いに関わりながら共通の課題を考えることの良さを感じ、コミュニケーション力を高める。
- ・私たちの暮らしや安全を守るために、様々な職種があることを知り、仕事についての関心を高める。

【内容】

小学4年生が、社会科の「ごみの処理と利用」の学習を、はたらく人達や仕事の観点で、キャリア教育のねらいと結びつけて実施しました。



並木小学校 9/5(火)

TSUNAGU172号
「友達やクラスのために、自分ができるとは何だろう(小3)」

【目標】

- ・友達と協力して活動し、相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを伝えたりする力をつける。
- ・仕事を最後までやり遂げる。
- ・工夫できるところ等を自分達で見つける。

【内容】

小学3年生が、1学期の係活動の仕事をふり返って、よりよい活動の実施に向けて話し合い、2学期の係活動を決定しました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年9月26日
我孫子市小中一貫教育だより
第176号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなきちさん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

市内中学校の初任者が、小学校の授業を参観して学んだうなー！

9/12(火)に初任者研修の一環で、我孫子第四小学校で小学校の教員が算数の授業を行い、その様子を市内中学校の初任者が参観しました。また、授業後には、授業に関する協議会を行い学習指導等に関する見識を深め合いました。

この研修は、本来、小学校教員は小学校の授業を、中学校教員は中学校の授業を参観する内容で小中学校それぞれ年3回ずつ計6回実施しますが、我孫子市では、その内の1回ずつを、小中一貫教育の観点から、小中交流授業として実施しています。(昨年度のこの取り組みの様子はTSUNAGU142号で紹介しました。)

今回は、参観した中学校初任者の感想を中心にご紹介します。

我孫子第四小学校の授業を参観した中学校の初任者の感想の一部を紹介します！

- 小中学校を一貫させるには、小学校でどのような授業を行っているのかを、中学校の教員が知ることがとても重要だと感じました。今回の授業を参観し、授業の流れやノートの書き方指導、丁寧な板書等、中学校の授業や生徒との関わり方の参考となりました。
- 授業の規律が確立しており、子ども達が何を学ばばいいのかが明確な授業でした。中学校においても、学習課題を明確にしてわかりやすい授業を心掛けたいです。
- 小学校の授業を参観し、小学校の教員のきめの細かさを感じました。また、「このくらい分かるだろう。」という気持ちではなく、丁寧な指導の大切さを感じました。
- 小学生が、とても集中して意欲的に学習に取り組んでいる様子が新鮮に映りました。また、子どもが理解しやすい言葉を使って説明することが、子ども達の考える力を伸ばす手立てとなっていると感じました。言葉のかけ方や細やかな配慮の仕方等は、中学生に対する指導にも生きることが多々あると思いました。



平成25年度から我孫子市では、小中一貫教育の準備を進めてきました。これまでの各校の着実な努力や実践の積み重ねにより、小中学校の教員の意識の繋がりを、以前よりも強く感じることができるようになりました。

これからも、教職員研修等を、小中交流の観点で実施し、我孫子市が推進する小中一貫教育の土台を更に固めていきます。

そして、小中学校教員がタッグを組んで、Abi☆小中一貫カリキュラムの活用や中区の特色ある取り組み等を実施し、目指す15歳の子どもの育成を目指すうなー！





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

平成29年9月26日
我孫子市小中一貫教育だより
第175号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

久寺家中区の小中学校が Abi-キャリアを活用して繋がったうなー！

9/22（金）に根戸小学校で、Abi-キャリアを活用した授業を実施しました。今回は、過去に久寺家中区の小学校で実施したAbi-キャリアの学習内容との繋がりを意識してご紹介します。

確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども

久寺家中学校

現在、教務主任が中心となってたてた計画に従って実施中です。授業を公開し、取材をした際にはご紹介します。

根戸小学校 9/22（金）

根戸小の4年生がごみ処理に関わる人達の仕事について考えました！

9/22（金）に根戸小学校の4年生が、Abi-キャリアを活用した社会科の授業を行いました。今回の授業は、「ごみの処理と利用」の学習内容を、はたらく人達や仕事の観点で、キャリア教育のねらいと結びつけて実施しました。

子ども達は、家庭から出されたごみが、ごみ収集車でクリーンセンターまで運ばれて処理される過程には、どのような人達がどのような仕事を通して関わっているのかを考えました。

子ども達は、考えたことを書いたり班の友達と話し合ったりして、普段、何げなく捨てているごみは多くの人達の仕事によって処理されていることや、私達の暮らしはその人達の努力や苦勞によって成り立っていることに気付くことができました。

学習中の子ども達の意見の一部を紹介します！

- ごみ処理の仕事には、ごみ回収車の運転や、ごみを燃やす仕事、クリーンセンターの管制室の仕事、クレーンを操る仕事等、たくさんの種類があることがわかりました。
- ごみ処理の仕事はたくさんあり、色々な人が苦勞や工夫をして安全を守ってくれていることがわかりました。
- 色々な人が仕事をして、ごみ出しから処理まで行っていることに驚きました。



並木小学校 9/5(火)
TSUNAGU172号
「友達やクラスのために、自分ができることは何だろう(小3)」

- 【目標】
- ・友達と協力して活動する。
- ・仕事を最後までやり遂げる。

【内容】
小学3年生が、1学期の係活動の仕事をふり返って、よりよい活動の実施に向けて話し合い、2学期の係活動を決定しました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年9月26日
我孫子市小中一貫教育だより
第174号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

我孫子中区の小中学校が Abi-キャリアを活用して繋がったうなー！

9/21（木）に我孫子中学校で、キャリア教育に関する授業を実施しました。今回は、過去に我孫子中区の小中学校で実施した Abi-キャリアの学習内容との繋がりを意識してご紹介します。

確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども

我孫子中

中3「高校説明会」 9/21（木）

中学3年生は、これまでの様々な学習の成果のまとめを行い、実際に進路を選択して高校への進学を考える時期です。(TSUNAGU168号、169号で紹介したとおり、我孫子中では、中学2年生の時に、先輩高校生から話を聴いて進路への関心を高める活動も行っています。)そして、高校の選択は、将来の職業の選択に繋がる第一歩でもあります。今回は、様々な高校から高校の教員を招き、高校生活に関する説明をしていただきました。会場には生徒だけではなく保護者も参加して、熱心に話に耳を傾けていました。



中1「働く大人講話会」 9/21（木）

中学1年生は、TSUNAGU165号でお知らせしたとおり、これまでに職場体験を実施しました。今回は、お世話になった事業所から働く大人の方々を招き、講話会を行いました。生徒達は、実際に体験して感じたことを振り返りながら講話を聴き、自身の職業観や勤労観を養ったり、働くことの意義を感じたりし、今後の学校生活に繋げようとする意欲を持つことができましたようです。



我孫子第二小 6/14（水）

TSUNAGU160号

「夢のとびらプロジェクト（小6）」

【目標】

- ・仕事への興味関心を持ち、目標に向かって努力する。
- ・将来の職業や仕事について考える。

【内容】

小学6年生が、様々な職業で働く人達を招き、講話会を実施しました。また、小中の教員が授業後の協議会を実施しました。



高野山小 6/1（木）

TSUNAGU157号

「友達やクラスのために、自分ができることは何だろう（小3）」

【目標】

- ・友達と協力して活動する。
- ・仕事を最後までやり遂げる。

【内容】

小学3年生が、1学期の係活動の仕事を取り返って、よりよい活動の実施に向けて話し合いました。



我孫子第三小

現在、教務主任が中心となっていた計画に従って実施中です。授業を公開し、取材をした際にはご紹介いたします。



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年9月21日
我孫子市小中一貫教育だより
第173号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

今年度第2回目の小学6年生の布佐中登校を実施したぜー！

布佐中学校に布佐小と布佐南小の6年生が登校し、英語の学習を実施しました！

9/20(水)の午後に布佐小と布佐南小6年生が布佐中に登校しました。(第1回目の様子は、「TSUNAGU159号」で紹介しました。)

◎始めに、全体オリエンテーションを行いました。

中学2年生の教室に登校した小学6年生達は、荷物を置いてランチルームに移動しました。

生徒会代表の話(布佐中の魅力について)

- ・布佐中では、「Basic」という毎朝のグループ学習を行っています。また、朝の会から帰りの会まで、全ての時間を班単位で過ごします。この中で、友達と協力したり一緒に考えたりすることで、学習の理解が深まるだけでなくコミュニケーションの力も身に付きます。
- ・布佐中では、「予習⇒授業⇒復習の学習サイクル」を大切にして学習を進めています。このサイクルでしっかりと学習すれば、中学校に入っても不安はありません。安心してください。
- ・布佐中では、「体育祭」「合唱祭」「文化活動発表会」「3年生を送る会」等の様々な行事を、生徒が主体となって進めていきます。クラスや学年で創り上げることで、団結力も生まれます。
- ・布佐中には、魅力たっぷりの活動がたくさんあります。是非、楽しみにしてください。



布佐中校長の話(布佐中登校実施の意義について)

- ・今回で、布佐中登校は2回目となります。何故このような取り組みを布佐中区ではするのでしょうか。
- ・布佐中区は、たくさんの人達の協力によって小中一貫教育に取り組んでいます。この取り組みは、我孫子市の中だけではなく、千葉県の中でも先進的なものであり、布佐地区は素晴らしい地域です。
- ・私達は、布佐の子ども達を地域の人達全員で育てていきたいと思っています。そのためには、同じ地域の小学校同士や小学校と中学校同士、仲よくタッグを組んで協力していかなければなりません。
- ・みなさんには、このような経験を通して、少しでも中学校の校舎や先生のことや他の小学校のことを知ってもらい、不安を減らして中学校に進学してほしいと思っています。
- ・今の中1の生徒達も、去年、同様の取り組みをして本当に良かったと言っています。せっかくやるなら、目的意識をしっかりと持って取り組んでいきましょう。



◎次に、中学校の教員が行う英語の学習に小学生が参加しました。

布佐小と布佐南小の6年生が、2つのグループに分かれて英語の学習を行いました。

1つめのグループは、中学3年生も参加して小中混合のグループを作って活動しました。小・小の交流だけではなく、小・中の交流もできました。

2つめのグループは、中学校の先生だけではなくALTも参加して、小学校の英語活動と同様の学習を行いました。布佐小と布佐南小の子ども達同士の交流を深めることができました。(このような活動は、昨年度の公開研究会でも実施し、「TSUNAGU134号や139号」で紹介しました。)





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年9月7日
我孫子市小中一貫教育だより
第172号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなきちさん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi-キャリアを活用した授業を実施したうなー！

2学期がスタートし、各小中学校では Abi☆小中一貫カリキュラムを活用した授業を、継続して実施していきます。

9/4（月）と5（火）に、早速、湖北小学校と並木小学校で「Abi-キャリア」を活用した授業を行いましたので、授業の様子をご紹介します。

湖北小学校と並木小学校の3年生が、Abi-キャリアで学びました！

9/4（月）に、湖北小学校の3年生が、9/5（火）に並木小学校の3年生が「友達やクラスのために、自分ができることは何だろう」という議題で、学級活動を行いました。

各小学校では2学期を迎え、新たな係活動を決定します。この学習では、ただ係を決めるのではなく、係活動の意義を改めて考えたり、友達との話し合いを通して係の内容や役割を見直したりする中で、コミュニケーション力や忍耐力、課題発見力等を身に付けさせることがねらいです。

学習中の子ども達の意見の一部を紹介します！

<湖北小の3年生>

- 係活動は、自分ができることを増やしたり、今まではできなかったことができるようになるために必要だと思います。
- 「手伝い係」と「ボランティア係」は、内容が同じなので1つにまとめてもよいと思います。また、「手伝い」や「ボランティア」という言葉は、ぼやっとした曖昧なものですが、詳しく言うと「黒板を消す」ということが、その1つだと思います。



<並木小の3年生>

- 「電気、窓係」は、係ではなく日直の役目にすればよいと思います。理由は、日直は2人ずつ日替わりなので、電気と窓の役目を分担できるし、クラスのみんなのできるからです。
- 「学習係」は、色々なものを配る役目を手伝えばいいという意見には反対です。理由は、全部配るのは大変だし、配る役目の人達の仕事がなくなってしまうからです。だから、音読カードだけ配ることを手伝えば効率がいいと思います。



距離が離れていても地域や学校が異なっても、我孫子市の小中学校は、教職員が一丸となって、系統的に目指す15歳の子どもを育てています。そして、「Abi☆小中一貫カリキュラムで小中学校を繋ぐ」という考え方が、各校の実践を経て、着実に学校現場に浸透してきました。今後も、小中一貫教育の推進を続けるうなー！





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続に向けて

平成29年8月31日
我孫子市小中一貫教育だより
第171号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

夏季休業中にも、小中交流に関する活動を実施したうなー！

現在、我孫子市では、各中学校区ごとに特色のある交流活動を、それぞれの計画に沿って実施しています。そして、その様子は、各校のホームページ等で随時紹介されています。

夏季休業中も、我孫子市の各中学校区で小中交流に関する活動を行いましたので、その様子の一部をご紹介します。

中学校区ごとに小中の交流を実施しました！

各中区ごとに、小中一貫教育推進中！



布佐中区(布佐中、布佐小、布佐南小)

8/21(月)に、布佐中学校で3校教職員合同研修会を実施しました。

講師の先生を招聘し、多様な意見を繋げて深めさせるための話し合いの進め方について研修を行いました。

我孫子中区(我孫子中、我孫子二小、我孫子三小、高野山小)

8/3(木)に、アビスタを会場に、4校教職員合同研修会を実施しました。

講師の先生を招聘し、不祥事防止に関する研修を行いました。

湖北中区(湖北中、湖北小、新木小)

8/21(月)に、湖北中学校で3校教職員合同研修会を実施しました。テーマは、「レクレーション」「不祥事防止」「福祉教育」の3つで、それぞれのテーマごとに小中の教職員が主体となって研修を進めました。



(湖北中区)

湖北台中区(湖北台中、湖北台西小、湖北台東小)

8/21(月)に、湖北台西小学校で3校教職員合同研修会を実施しました。前半に、不祥事防止に関する研修を行い、後半には、小中学校教職員合同のヘルスバレーボール大会を行いました。

久寺家中区(久寺家中、根戸小、並木小)

8/24(木)に、久寺家中学校で3校合同教育ミニ集会を実施しました。地域の方々や我孫子市役所職員を招いて、災害時の学校や地域の役割というテーマで、グループ単位の協議を行いました。



(久寺家中区)

白山中区(白山中、我孫子一小、我孫子四小)

夏季休業中に、白山中学校と我孫子第四小学校の陸上部児童生徒の合同練習会を実施しました。白山中の校庭に我孫子四小の陸上部に所属する児童が集合し、共に練習を行いました。